

平成28年 日化協安全シンポジウム

# 三菱化学(株)水島事業所の安全活動



平成28年6月16日  
三菱化学株式会社  
水島事業所

# ご説明内容

---

1. 三菱ケミカルホールディングス 及び  
三菱化学・水島事業所の概要
2. 事業所安全成績の概要
3. 安全活動の取り組み
  - ・RC活動のしくみと推進項目（保安・安全）
  - ・活動事例のご紹介

# 三菱ケミカルホールディングス 概要

## 会社概要

### 株式会社三菱ケミカルホールディングス

Mitsubishi Chemical Holdings Corporation

設立日	2005年10月3日
本社所在地	東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル
代表執行役社長	越智 仁
資本金	500億円
上場	東京証券取引所
主な事業	グループ会社の経営管理 (グループの全体戦略策定、資源配分など)
事業領域	機能商品、素材、ヘルスケア
連結売上高	36,563億円
連結営業利益	1,657億円
連結従業員数	68,263人
URL	<a href="http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/">http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/</a>

数値は、2015年3月期の値

三菱ケミカルホールディングスグループは、  
持株会社である(株)三菱ケミカルホールディングスのもと、  
三菱化学(株)、田辺三菱製薬(株)、三菱樹脂(株)、三菱レイヨン(株)、(株)生命科学インスティテュート、大陽日酸(株)  
を事業会社として連結子会社約500社、持分法適用会社約80社を含む、計約760社を擁する企業グループです。

私たちは、「THE KAITEKI COMPANY」をコーポレートブランドに掲げ、  
KAITEKI実現をめざして企業活動を推進しています。

# 事業体制

## 純粋持株会社

**(株)三菱ケミカルホールディングス\***

連結売上高	36,563億円
連結従業員数	68,263人

100%

\* 上場会社  
売上高・従業員数は、  
2015年3月期の値

<事業領域>

- 機能商品
- 素材
- ヘルスケア

## 機能分担会社

(株)地球快適化インスティテュート	(2009年4月)
Mitsubishi Chemical Holdings America	(2010年11月)
三菱化学控股管理(北京)	(2011年1月)
Mitsubishi Chemical Holdings Europe	(2012年11月)
(株)三菱ケミカルホールディングスコーポレートスタッフ	(2013年4月)
(株)MCHC R&Dシナジーセンター	(2014年4月)

## 事業会社

2017年4月 化学系3社を統合し、三菱ケミカル(株)に

<p>100%</p> <p> </p> <p><b>三菱化学(株)</b></p> <p>(2005年10月)</p> <p>連結売上高 19,430億円</p> <p>連結従業員数 22,866人</p> <p>[事業内容] 機能商品、素材等</p> <p>グループ会社</p>	<p>100%</p> <p></p> <p><b>三菱樹脂(株)</b></p> <p>(2008年4月)</p> <p>連結売上高 4,537億円</p> <p>連結従業員数 9,539人</p> <p>[事業内容] 合成樹脂加工、 無機繊維材料等</p> <p>グループ会社</p>	<p>100%</p> <p> </p> <p><b>三菱レイヨン(株)</b></p> <p>(2010年3月)</p> <p>連結売上高 5,913億円</p> <p>連結従業員数 9,451人</p> <p>[事業内容] 化成品、樹脂、繊維、 炭素繊維、アクア等</p> <p>グループ会社</p>	<p>56.3%</p> <p></p> <p><b>田辺三菱製薬(株)*</b></p> <p>(2007年10月)</p> <p>連結売上高 4,151億円</p> <p>連結従業員数 8,457人</p> <p>[事業内容] 医療用医薬品等</p> <p>グループ会社</p>	<p>100%</p> <p></p> <p><b>(株)生命科学 インスティテュート</b></p> <p>(2014年4月)</p> <p>連結売上高 1,293億円</p> <p>連結従業員数 4,429人</p> <p>[事業内容] 健康・医療ICT、 創製薬支援、次世代医療</p> <p>グループ会社</p>	<p>50.6%</p> <p></p> <p><b>大陽日酸(株)*</b></p> <p>(2014年11月)</p> <p>連結売上高 5,593億円</p> <p>連結従業員数 13,142人</p> <p>[事業内容] 産業ガスおよび 関連機器・装置等</p> <p>グループ会社</p>
---	--	--	---	--	---

# 三菱化学 概要

- ・発足：1994年10月1日（設立1950年6月1日）
- ・本社：東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル
- ・資本金：500億円
- ・売上高(2015年3月期)：19,430（連結）、9,335（単独）[億円]
- ・従業員数(2015年3月末現在)：22,866（連結）、5,397（単独）[人]



## 水島 事業所

大規模石油化学  
(エチレン、プロピレン、その誘導品)



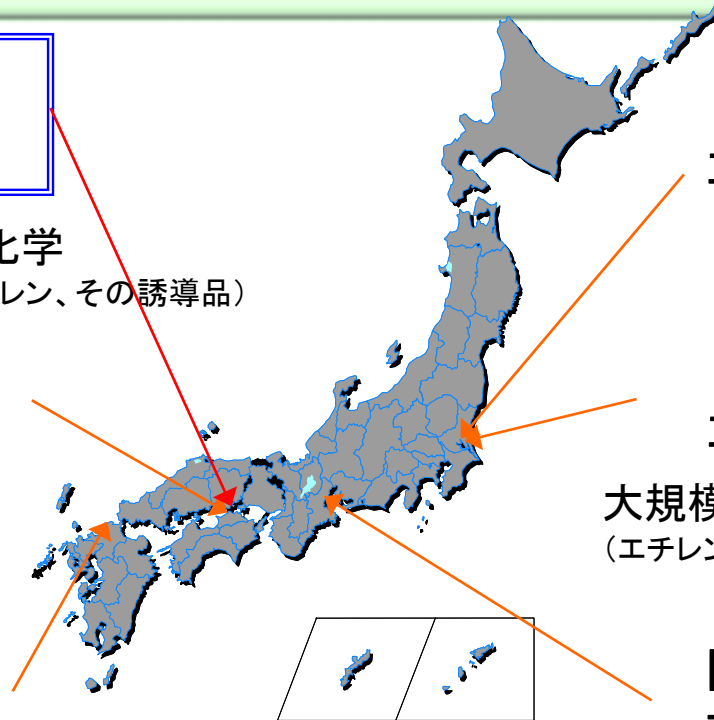
## 坂出 事業所

石炭化学  
(コークス等)



## 黒崎 事業所

機能商品  
中規模石油化学  
(イオン交換樹脂、ポリカーボネート樹脂等)



## 筑波 事業所

機能商品



## 鹿島 事業所

大規模石油化学  
(エチレン、プロピレン、  
その誘導品)

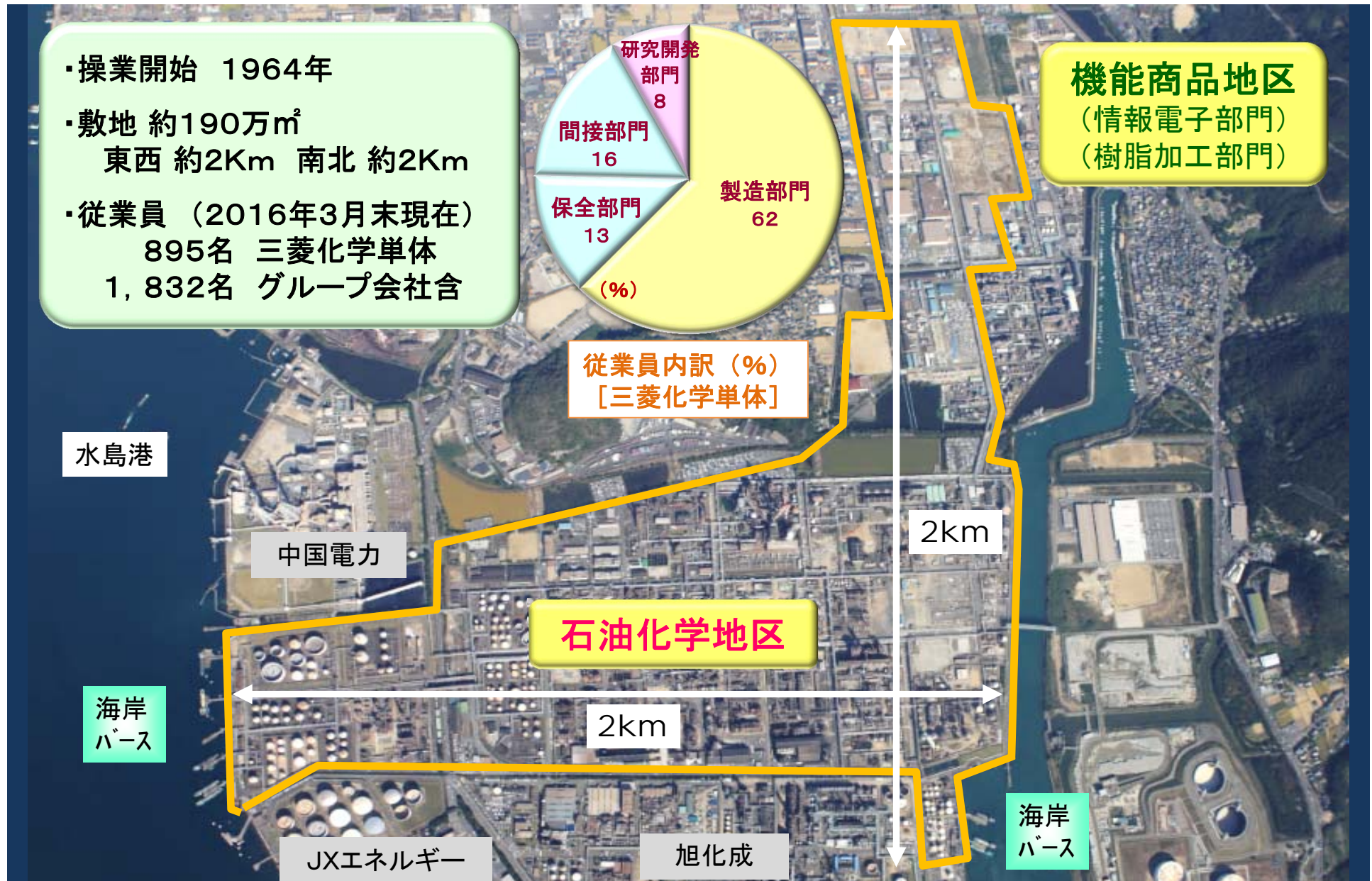


## 四日市 事業所

中規模石油化学  
機能商品  
(1,4-ブタンジオール、  
PET樹脂、カーボンブラック等)



# 水島事業所 概要



# 石油化学 製品群



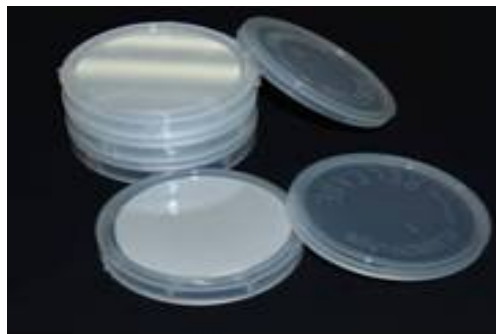
# 機能商品 製品群

## ◇情報電子領域

【ブルーレイディスク】



【LED基板 ガリウムナイトライド】



2012年11月～試作開始

## ◇樹脂加工領域

【透湿性フィルム】



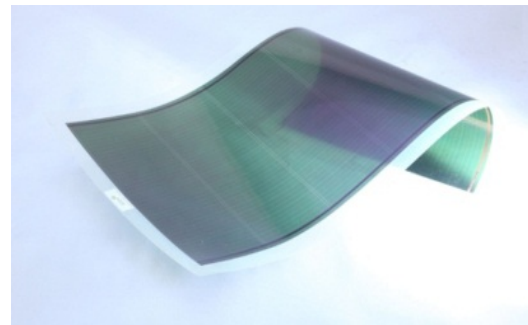
【2軸延伸ポリスチレンシート】



【樹脂コンパウンド】

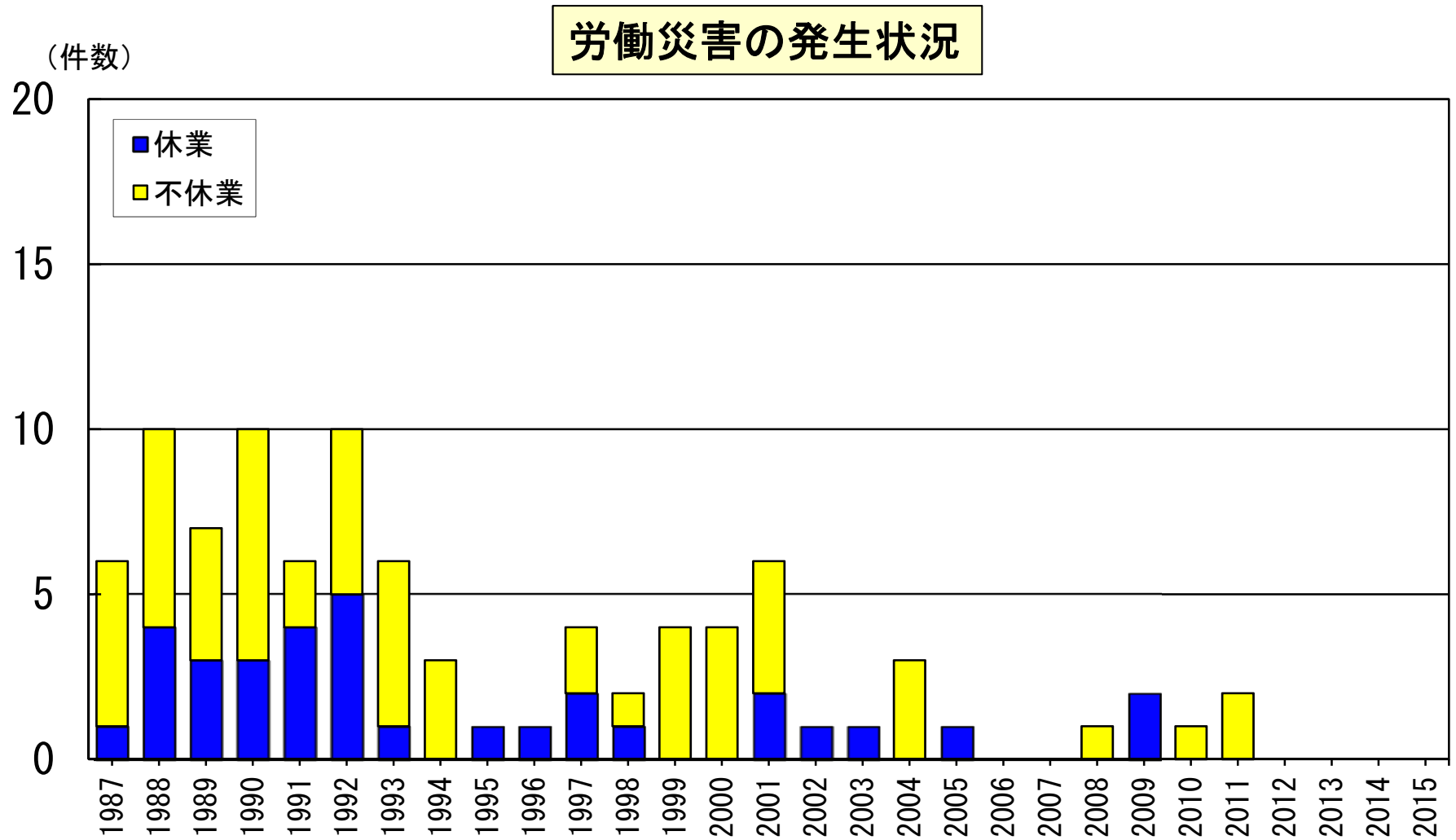


## ◇有機薄膜太陽電池



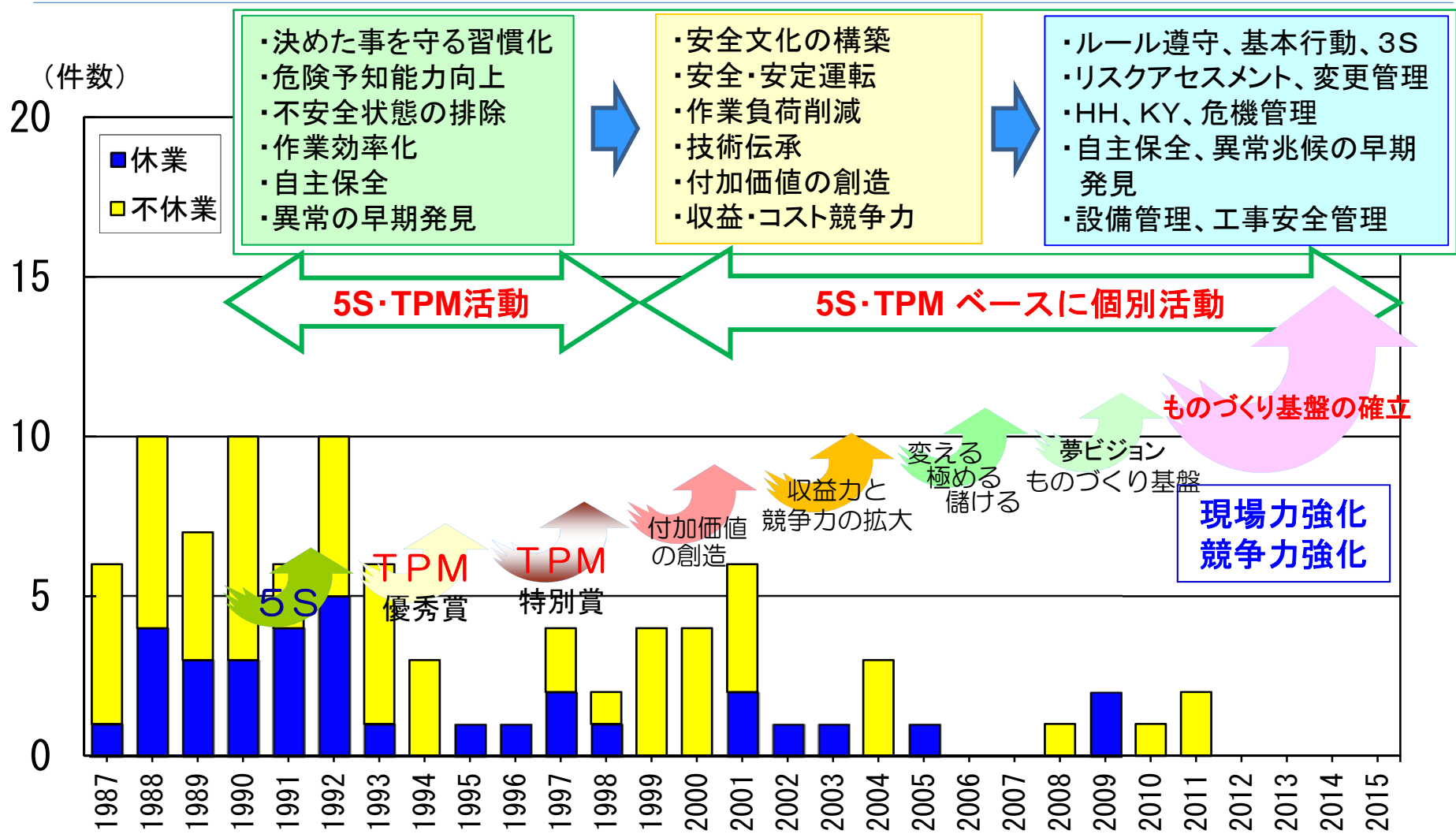


# 安全成績



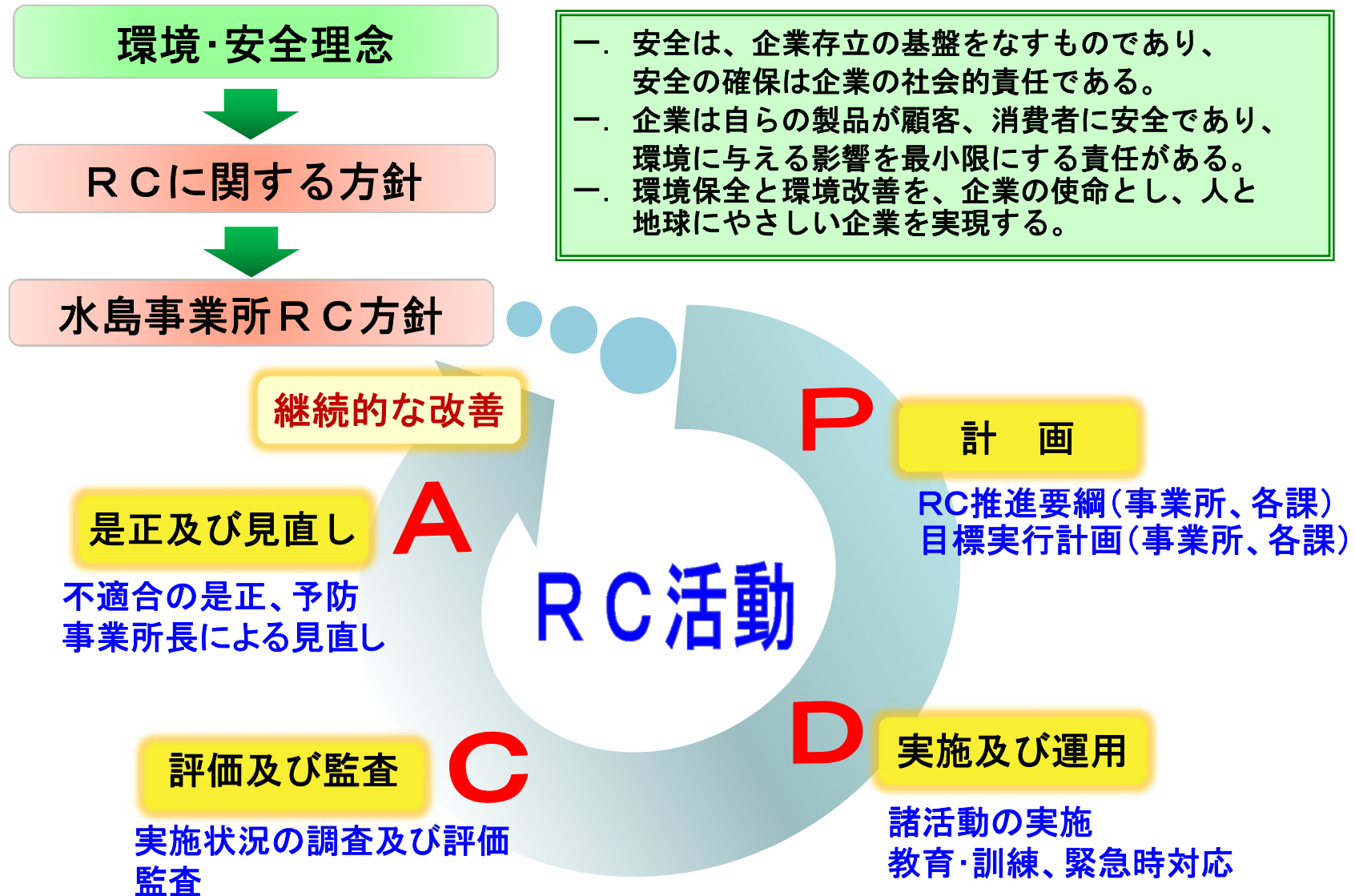
三菱化学水島事業所(グループ会社、協力会社不含)

# 安全成績と事業所活動



三菱化学水島事業所(グループ会社、協力会社不含)

# 水島事業所RC活動のしくみ



# 水島事業所 RC方針

---

「三菱化学 RCに関する方針」に基づき、水島事業所エリアMVP2020「全員が各々の持ち場で『水島ものづくり』を担い、『KAITEKI事業所』を実現する」に向け、以下のRC活動方針を定める。

1. 「環境・安全」の確保は、事業活動の大前提
2. お客様への安心の提供と品質保証
3. 事故及び労災はゼロ目標
4. 廃棄物及び化学物質の排出の最小化の推進
5. 省資源及び省エネルギーの推進
6. 「環境・安全」のための技術、製品開発の推進
7. 社会からの信頼向上

# 事業所長の保安・安全に対する取り組み

13

## 事業所長の保安・安全に対する姿勢

「環境・安全理念」、及び「RCに関する方針」の下、事業所長は、“安全安定・安心な事業所として地域社会からの信頼を高めることが、事業所存続の基盤である”という基本姿勢を持って、事業所運営に当たっている。ゼロ災の実績を積み重ね、保安・安全が事業所の文化として定着・深化するよう、事業所長自らが従業員の先頭に立ち、保安・安全確保に取り組んでいる。

- 水島ポータルサイト及び事業所内報での事業所長メッセージの発信
- 各種安全衛生行事への出席
- 各種発表会、階層毎の研修会への出席
- 各課グループを訪問しての事業所長RC監査
- MVPトップ診断

# 事業所長の保安・安全に対する想いの伝達<sup>14</sup>

事業所長就任挨拶  
2015/4/1



「基本行動」と「ルール遵守」を徹底して、風通しのよい事業所を作っていこう。

定修ゼロ災決起大会 2015/5



「ルールを守る」「3Sを徹底する」「情報を共有する」の3点を実行しゼロ災を達成しよう。

定修安全集会 2015/5

ルール厳守と3S徹底 危険を摘み取り定修ゼロ災



計画段階で安全を作りこもう。自分の身を守り、仲間の身を守ろう。

定修パトロール



運転員とコミュニケーション

課別ゼロ災害表彰



21種（4030日間）ゼロ災達成です

三現主義でチェックする活動



安全養生はルール通りか

保安技術検討会



今後Safety Assessment、Safety Review に積極的に参加して、さらにレベルアップをしていこう。



槽内作業の状況はどうか

トラブル検討会



根っこの問題点は何か

事業所SA検討会



抜けは無いか

水島ポータルサイト

昨日現在の  
継続日数

ゼロ災	387日	起算日：2015年 5月13日
無災害	387日	起算日：2015年 5月13日
交通安全	52日	起算日：2016年 4月12日

トップ

環境 安全理念 RC方針

MVP2020

MVP2015・MOS指標

各社・各部公開情報

良く使うツール

トップメッセージ

★ 新着情報

▶ 更新

■ 新着情報登録

■ 新着情報登録マニュアル



NEW

羽尾事業所長  
メッセージ

三菱化学

日化協安全表彰安全最優秀員受賞！

事業会社社長メッセージ
水島事業所エリア幹部  
ご紹介

電子版・ケミカル
KAGAKU Station

2016年05月30日	<a href="#">【連絡】KAGAKU Station vol.8 / 「2015年度三菱化学知財財産表彰・R&amp;D表彰」</a>
2016年05月27日	<a href="#">水☆水島事業所ホームページ移行のご連絡</a>
2016年05月26日	<a href="#">【連絡】KAGAKU Station vol.86「人材・組織への提言⑩ 長田部長」</a>
2016年05月25日	<a href="#">【6月度】安全科学研究Gr勉強会のご案内</a>
2016年05月25日	<a href="#">【石塚社長メッセージ】三菱化学グループにおける健康経営への取組みについて</a>
2016年05月24日	<a href="#">【連絡】MCHC小林会長ブログvol.17 経済同友会イスラエル・ミッション</a>
2016年05月19日	<a href="#">【連絡】毎月20日は改善提案 承認締 申請・承認お忘れなく！</a>

▼ 明細表示
← 明細省略

	📄 規則/制度	📄 所定様式	📄 マニュアル	📄 計画・予定	📊 実績
経営情報	<a href="#">MCCグループ・企業理念</a> <a href="#">MCCグループ・モットー</a> <a href="#">コンプライアンス</a> <a href="#">三菱化学規則集/開示限</a> <a href="#">水島エリア基本行動</a>				MOS指標
安全・RC	<a href="#">環境・安全理念</a> <a href="#">水島RC方針・推進要綱</a> <a href="#">安全のバイブル</a> <a href="#">安否確認システム</a>	<a href="#">申請手続き一覧</a> <a href="#">環境安全部/主要申請</a> <a href="#">安全・工事・設備</a> <span style="color: red;">★</span> <a href="#">国家試験</a> <a href="#">交通</a>	<a href="#">安否確認操作マニュアル</a>	<a href="#">特別消防隊・救護班救急員</a>	<a href="#">3部門長パトロール</a> <span style="color: red;">★</span> <a href="#">2016年度</a> <span style="color: red;">報</span> <a href="#">草の根分科会</a> <a href="#">セーフダスカレンダー</a>

# 水島事業所 RC推進要綱

## 2016年度 RC推進要綱

### 1. 方針

「三菱化学環境安全理念」及び「三菱化学RCに関する方針」を踏まえた「水島事業所RC方針」に基き、水島事業所RC推進要綱を定め、「KAITEKI事業所」の実現に向けて取り組む！

### 2. 目的

全員が各々の持ち場で「水島ものづくり」を担い「KAITEKI事業所」を実現する！

### 3. 期間

2016年4月1日から2017年3月31日まで


### 4. 目標

- 1) 労働災害（休業・不休業）ゼロ
- 2) 保安事故・トラブル（異常現象）ゼロ
- 3) 環境事故・トラブル（異常現象）ゼロ
- 4) 自責品質重トラブル（クレーム・重大内部品質不良）ゼロ
- 5) 交通重大加害事故・重大違反 ゼロ



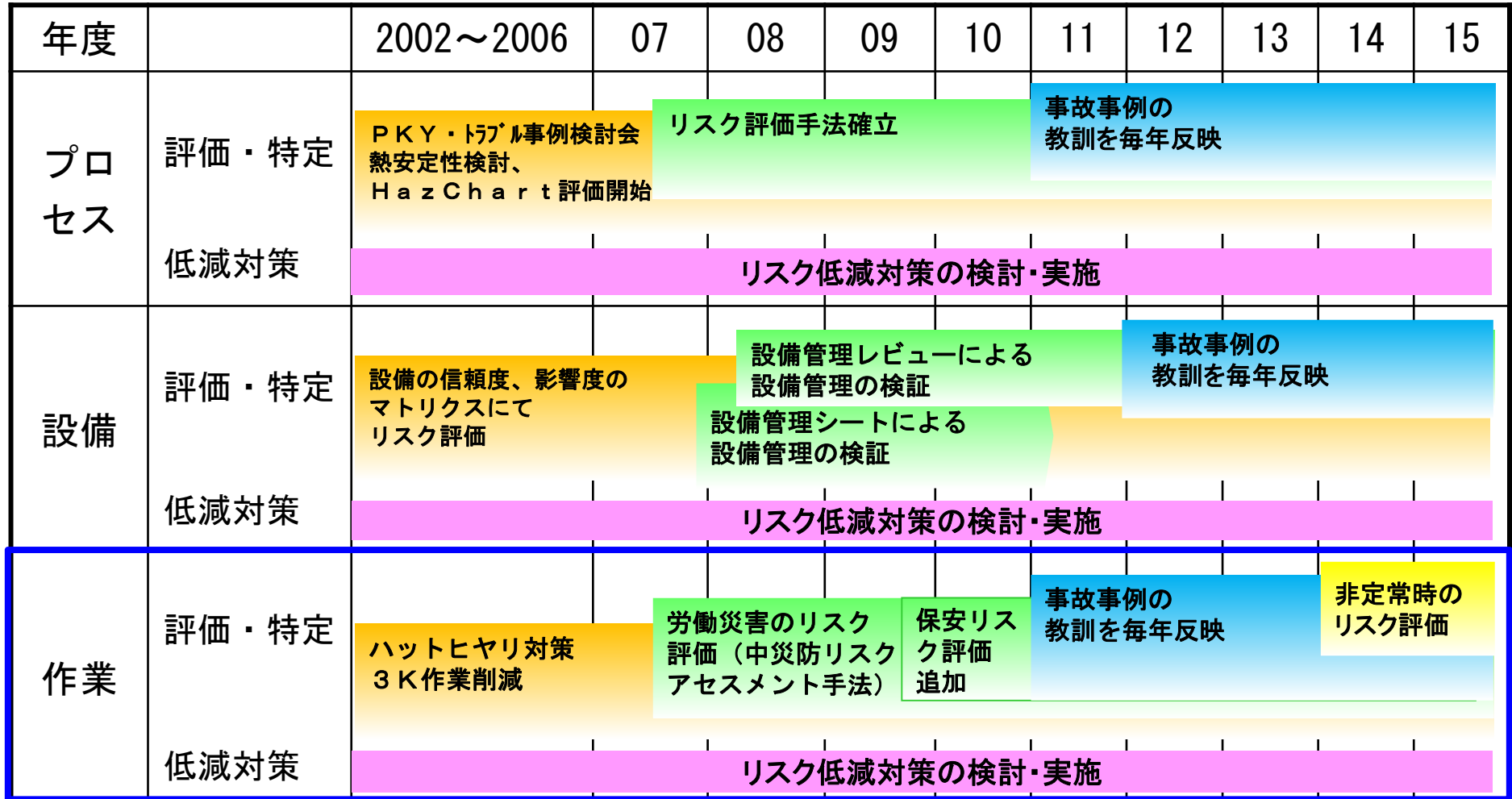
# RC活動推進項目（保安・安全）

自職場の「弱み」をしっかりと把握し、実施すべき活動を具体的にして、確実にCAPDを回す（維持と強化のメリハリを付けた活動を、各部署RC推進要綱、目標実行計画に落とし込む）

	基本事項	活動推進項目
保安 安全	1. 安全管理活動の徹底と継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故・トラブル・労働災害の再発防止対策のつくり込み</li> <li>・水平展開</li> <li>・危険源の排除・低減</li> <li> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">危険源特定の強化（プロセス、作業、設備）</div>                     自プラントの知識と技術の向上（PKY、保安技術検討教育と再評価）                 </li> <li>・作業管理、工事管理の徹底</li> <li>                     作業管理、工事管理、<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">工事安全確保、定修ゼロ災の推進</div> </li> <li>・危機管理</li> <li>                     事業所保安リスク低減、<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">地震対応</div>、<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">事業所防災訓練</div> </li> <li>・作業環境管理と改善</li> </ul>
	2. 設備管理の徹底と継続	<ul style="list-style-type: none"> <li> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">設備管理レビューの推進</div> </li> <li>・自主保全活動</li> <li> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">異状兆候の早期発見</div> </li> </ul>
	3. 「安全のプロ」としての考動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールの遵守（基本行動徹底）</li> <li> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">危険に対する感性の向上（KYレベルアップ、ハットヒヤリの活性化）</div> </li> <li>・現場を重視する風土醸成の為の三現主義の推進（草の根活動、・・・）</li> <li>・プロ意識の醸成（法令教育、<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">保安推進リーダー教育</div>、保安セミナー、・・・）</li> </ul>
 環境 保全	1. 環境リスク低減	

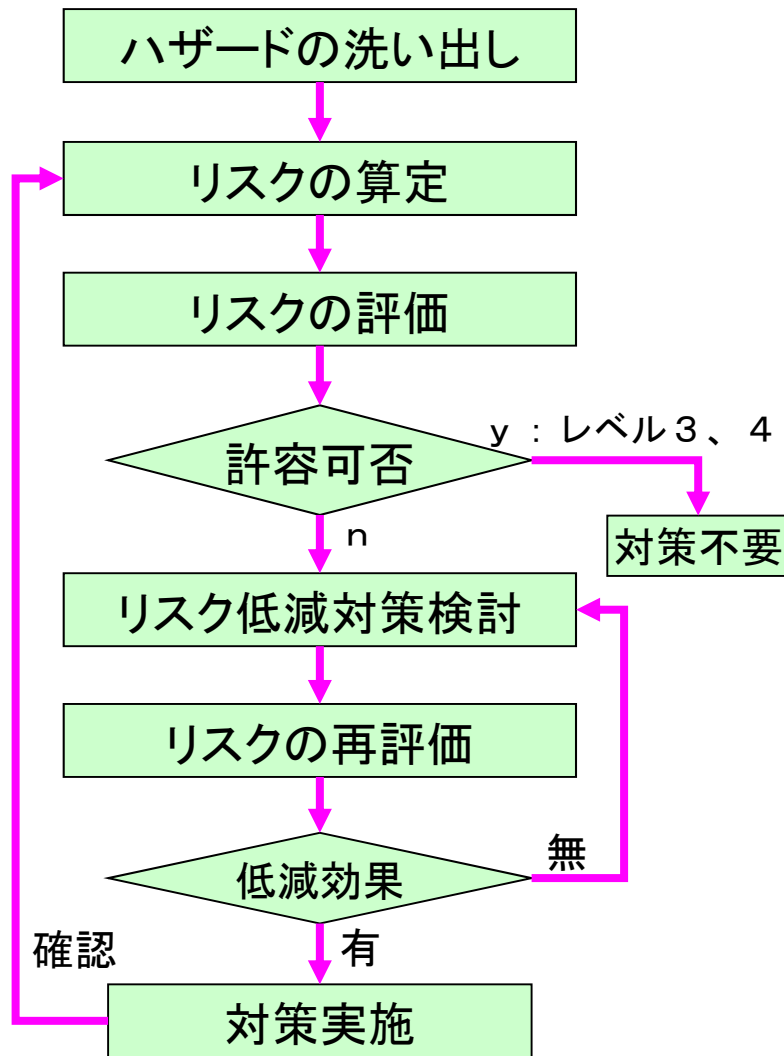
# リスクアセスメントの実施状況

保安安全に影響を与える 危険源の特定を 3つの側面で実施



:1 順目
  :2 順目
  :3 順目

# 評価方法



- 1) 全ての作業をリストアップ  
作業における危険要因の洗い出し
- 2) 危険要因についてリスクの算定
- 3) 算定結果をもとに、リスクレベルを決定  
「重」「軽」「微」評価

リスクポイントの算定		
①危害の重大性		
②危険に近づく頻度		
③保安影響、怪我の可能性		
リスクポイント=①+②+③		

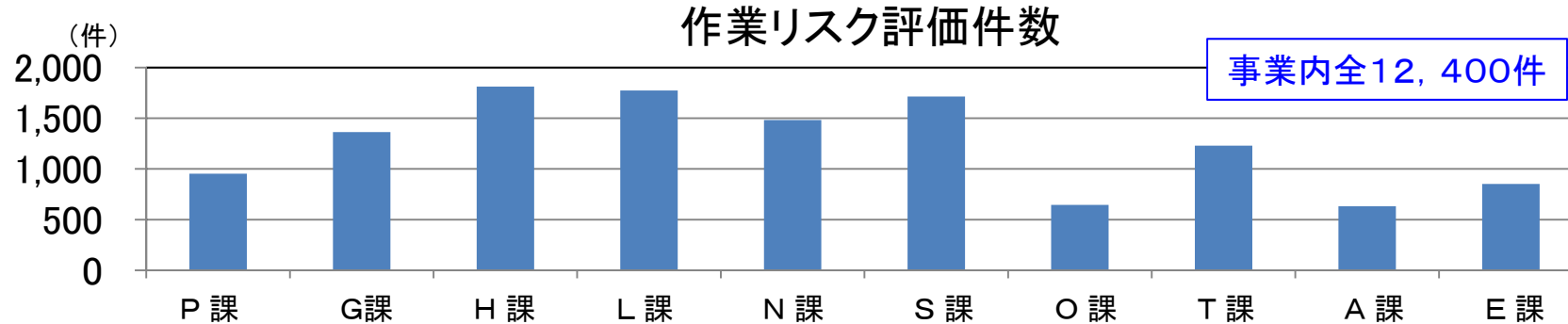
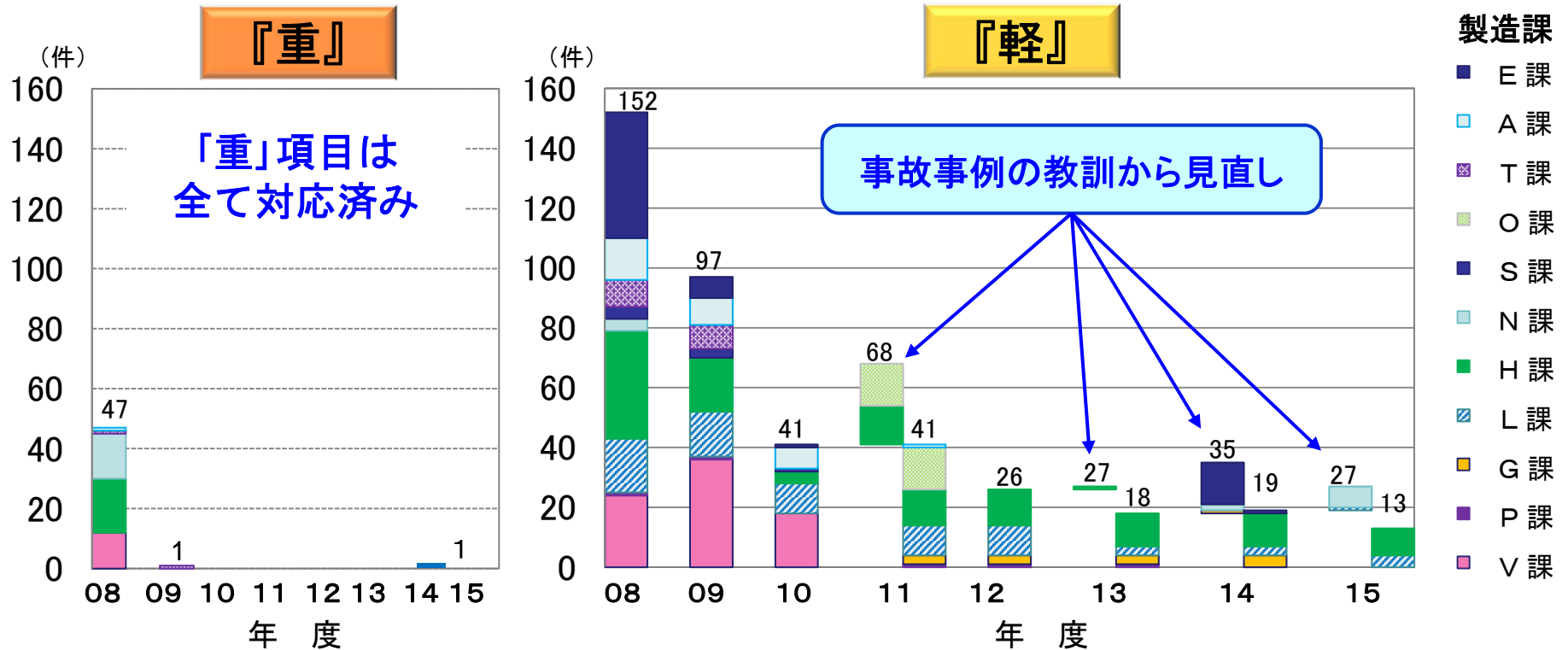
  

リスクポイント	リスクレベル	評価
16~23	1	重
13~15	2	軽
3~12	3、4	微

- 4) リスク低減対策の検討
- 5) 対策後のリスク再評価 (効果確認)
- 6) 対策の実施

事業内全作業 12,400件について評価

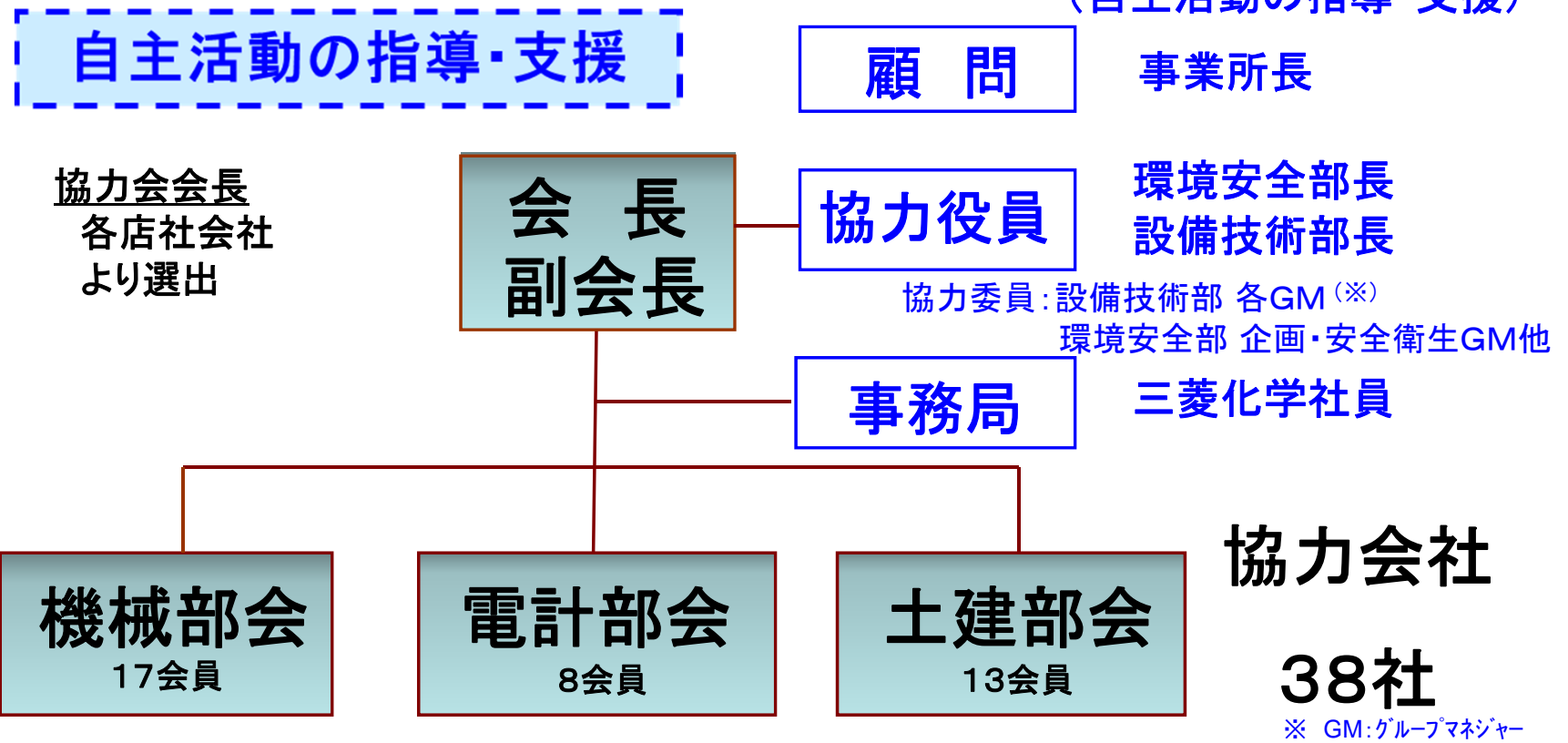
# 作業の危険源特定<年度別の件数推移> <sup>20</sup>



# 工事安全衛生協力会によるゼロ災推進活動<sup>21</sup>

1978年より、プラントメンテナンスや建設工事に係る協力会社が  
工事安全衛生協力会(会員会社:38会員)を組織し、三菱化学の支援のもと  
連携して自主的な安全活動(安全品質、工事品質管理の充実 等)を展開している

三菱化学:  
(自主活動の指導・支援)



# 教育ルーム(安信の館)の設備充実

協力会社作業員及び従業員の工事安全スキル、感性アップにより安全及び工事品質の向上を目指す  
「安全は すべてに優先する」想いを共有 (2004年11月11日開館)

協力会社が自主的運営



安全帯体感



足場を学ぶ



ボルト締付け



振動工具作業管理 石綿取扱作業管理



- ・外面腐食診断士
- ・ガasket装着士
- ・計装解結線作業認定士 他 10項



・ガasket作業認定士

電動機解結線作業認定士

## 体感設備

- ・安全帯
- ・ボルト締付け等

## 見て学ぶ設備

- ・足場
- ・石綿取扱作業
- ・熱中症
- ・迷走電流等

## 技能認定設備

(技能の伝承)

- ・作業認定士

開館以来: 21→41設備、延べ71,000名以上受講

# 定修におけるゼロ災推進活動

## 【ゼロ災推進班による活動概要】

### 統括分科会



定修パトロール



事業所幹部朝礼訓話

### 教育・パトロール分科会



安全決起大会



事業所長安全訓話



統括会議



避難訓練



安全集会



ゼロ災パトロール

### 設備環境分科会



協力会社仮設プレハブ設置



仮設喫煙所管理

### 交通分科会



通学路安全補助



愛コール(毎日実施)  
※朝: 7:00~7:25 夕: 16:50~17:15



給水所設置(熱中症対策)



廃棄品管理(警備員配置、時間指定)

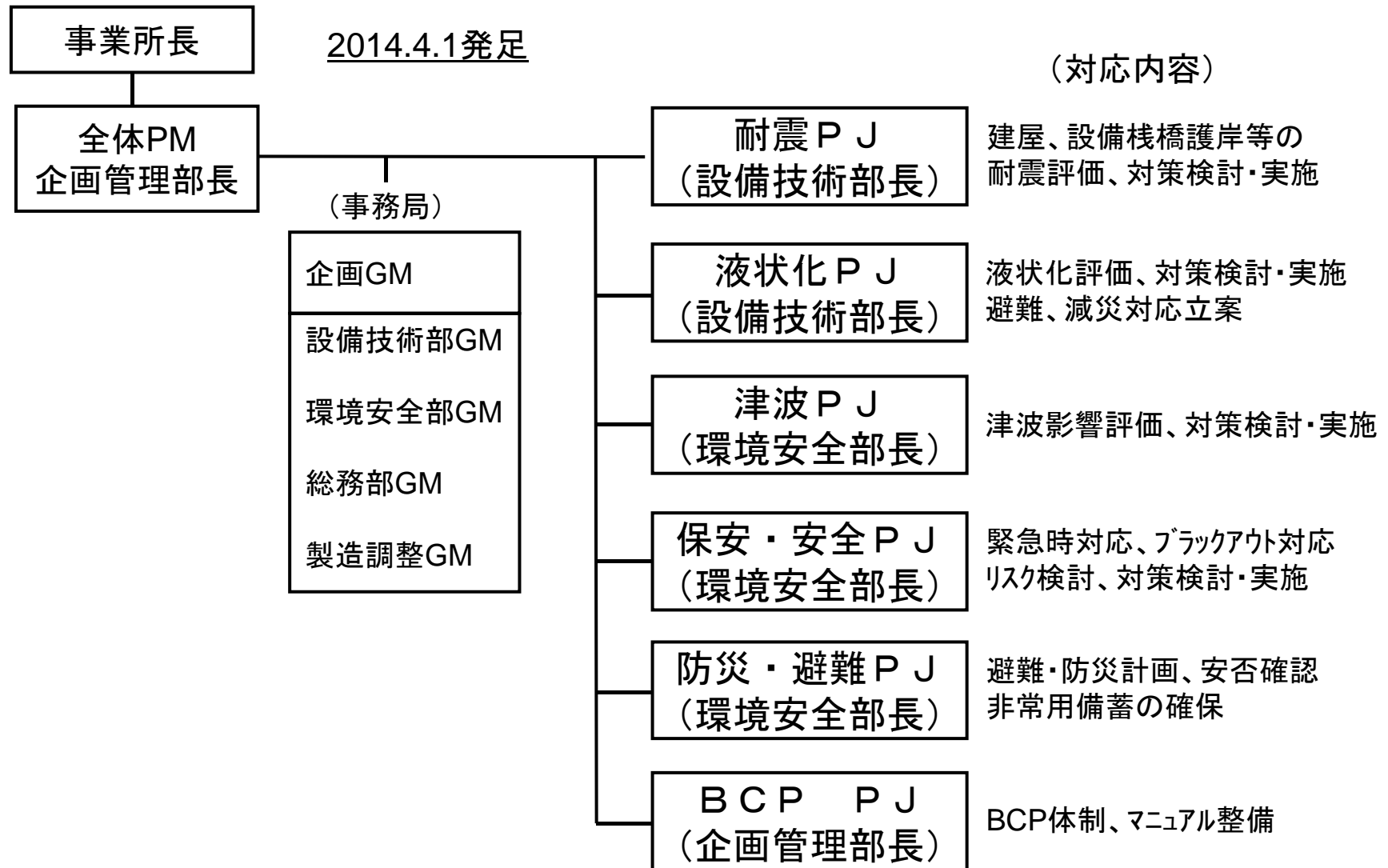


交通立哨(生活道路進入防止)



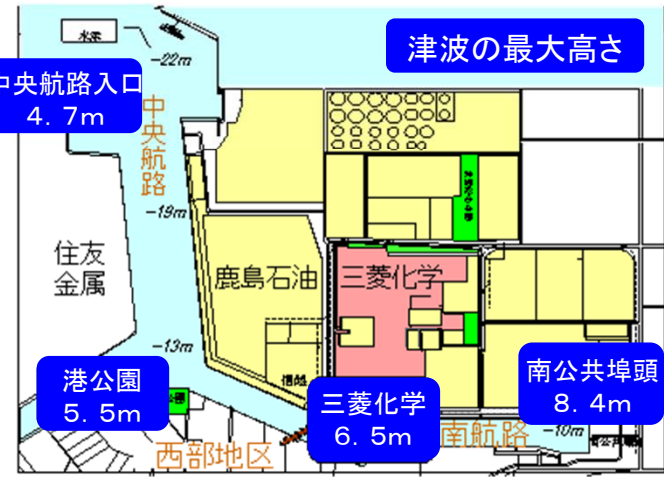
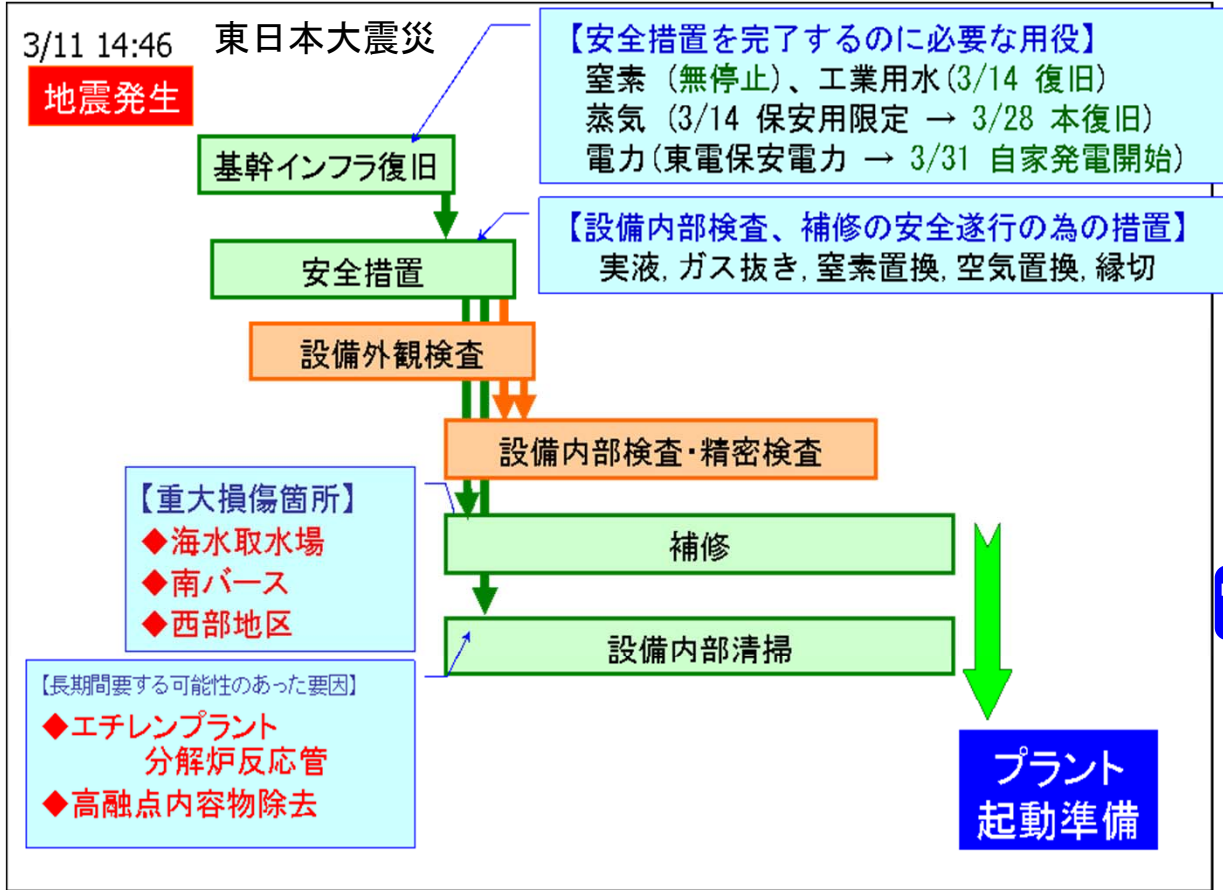
場内 T字路 交通整理

# 地震対応PJ推進体制





# 事業所復旧実績(鹿島事業所)



復旧期間 70日

# 地震対応リスクの取進め

区分	対象	対応方針 法的要求	対応計画									
			2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020			
耐震	建屋(人常駐)	社方針										
	高圧ガス設備 球形貯槽ブレース 重要度Ⅰ設備 配管、ラック	高圧ガス 保安法										
	消防法設備 特定、準特タンク	消防法										
重要インフラ 活性汚泥、棧橋	社方針											
液状化	避難・防災 共通重要設備	社方針										
津波	南海トラフ地震:岡山県想定											
保安・安全	緊急時対応、リスク検討											
防災・避難 BCP	防災計画、避難計画、 BCPマニュアル作成											

■ 評価、検討  
■ 補強、改修工事  
■ 実行、対応済

# 事業所防災訓練

## <2015年度 事業所防災訓練実績>

シナリオレス訓練

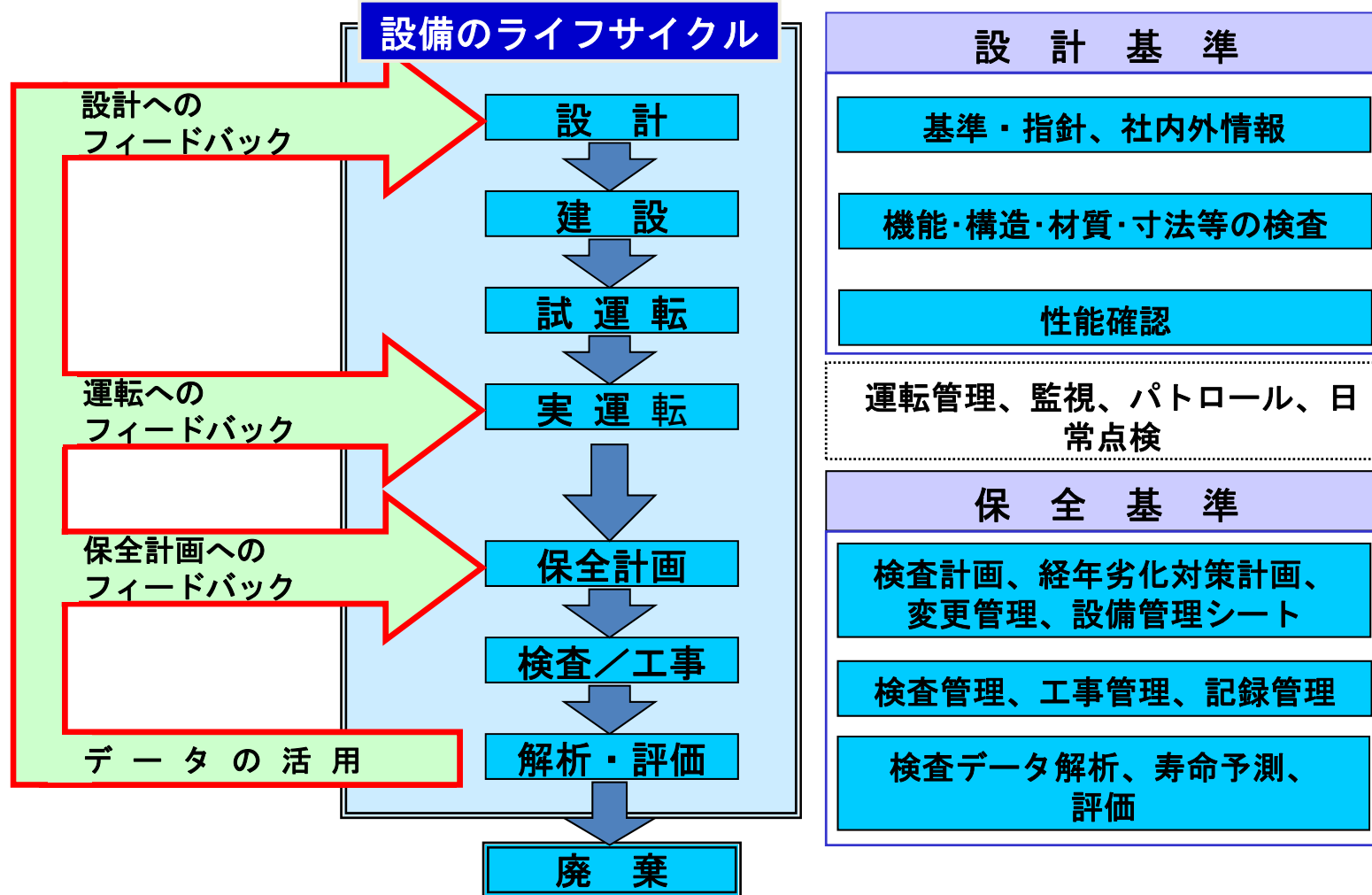
実施月日	訓練区分	訓練部署	訓練内容
①9月8日	地震安否確認	全部署	余震に備えた対応等を反映した訓練
②10月7日	2ヶ所同時発災	A製造部 +B製造部	大地震発生、公設消防は出動不可、2カ所同時発災状況下の防災隊員の動き、資機材分配等を再確認
③2月18日	公設合同	C製造部	公設・共同防災・自衛消防各隊との連携の確認
④3月11日	パイプライン合同	輸送先社 +E課	両社(輸送先社・三菱化学)の防災隊の連携の確認
⑤3月29日	通報訓練	事業所防災隊	夜間・休日の事業所防災隊員出動可能数の確認
⑥4月7日	ガス漏洩	B製造部 +物流関係会社	ガス漏洩時に於ける防災活動の確認

2ヶ所同時発災訓練

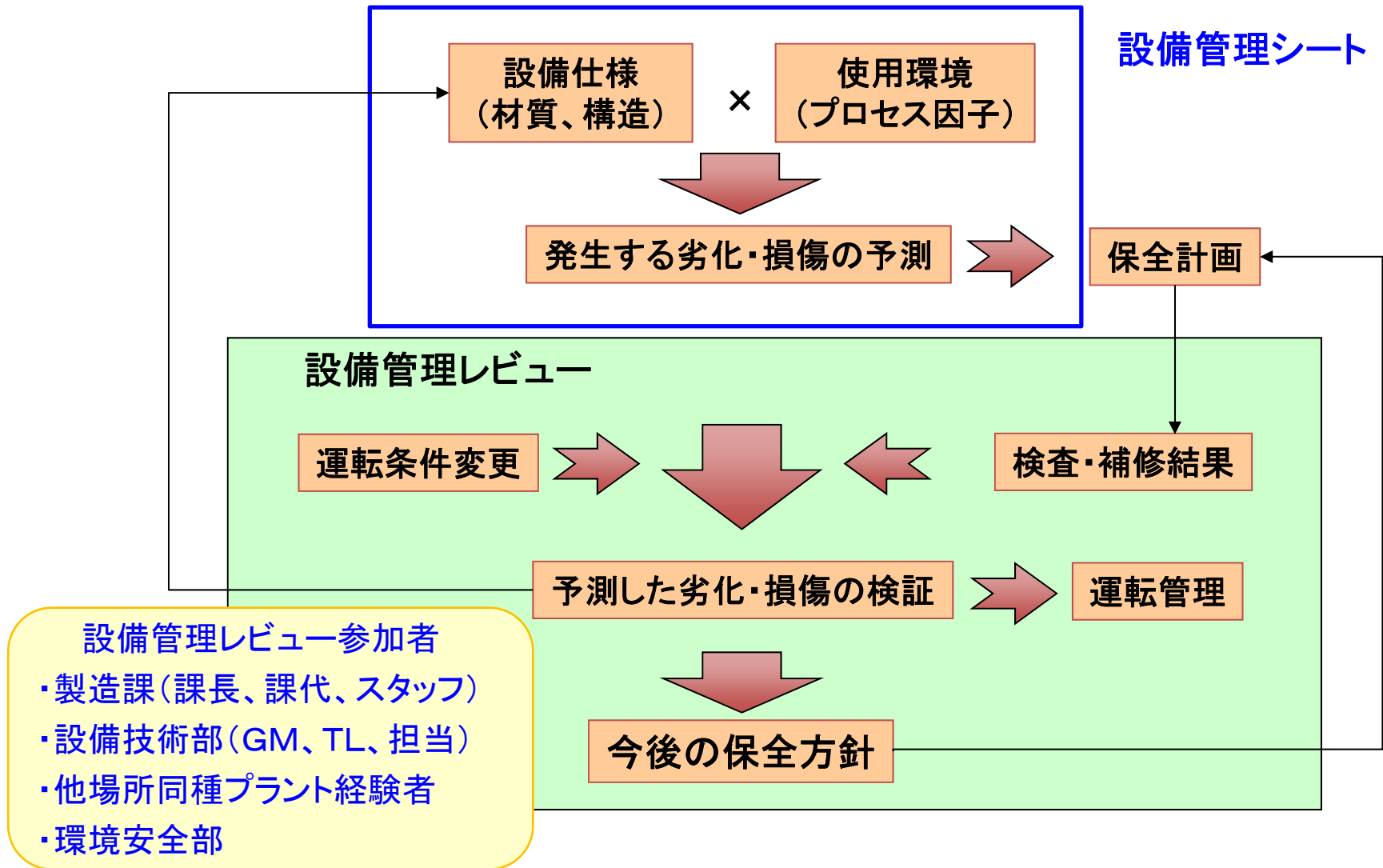


# 設備管理レビュー

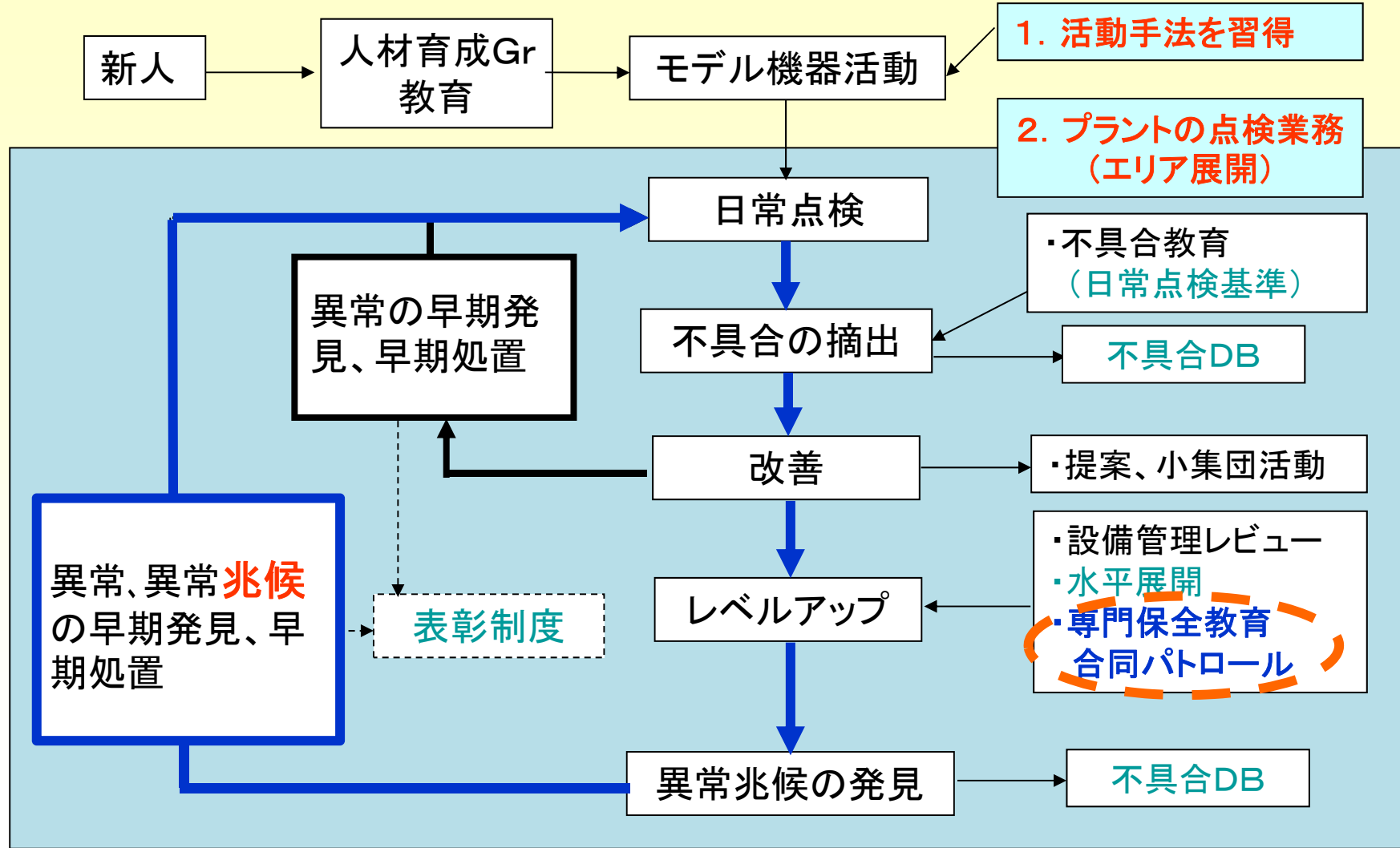
3部門(製造、設備技術、環境安全)で現状の設備管理状況／結果を確認する場を設定し  
 保全計画、運転、設計にフィードバックする仕組み



# 設備管理レビューの方法



# 異常兆候の早期発見活動



# 安全実技体験講座

## 保安安全実技体験



## 火災爆発体験



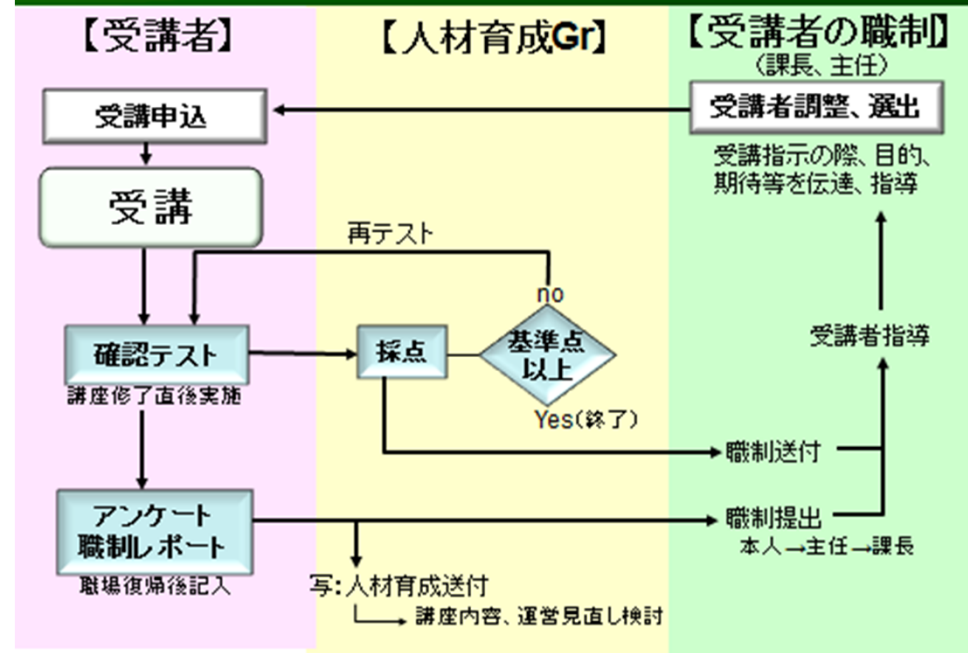
## 噴出被液体験



## 挟まれ・巻き込まれ体験、高所体験



## 教育効果の確認 研修講座受講のフロー



講座受講後は、理解度を確認し、結果を元に職制より指導フォローする

講座で学んだ事や気付くと、今後の取り組みについて確認し、職制より指導フォローする

# KY指導者の育成

目的:各職場の安全担当者及び主任に対して、安全の指導者、作業を指揮する責任者として、正しいKYの手法を学び、他の人の感性を吸収し応用力を身に付けKYの指導ができるように育成する

## ＜安全担当者研修会、主任研修会＞



KYの講義



4RKY訓練

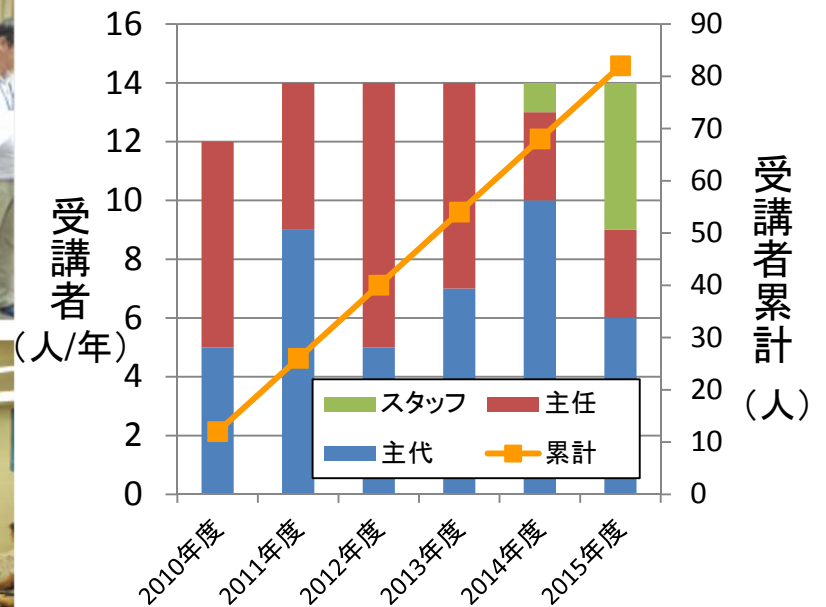


タッチ&コール



環境安全部長安全講話

(中災防KYTTレーナー研修参加)

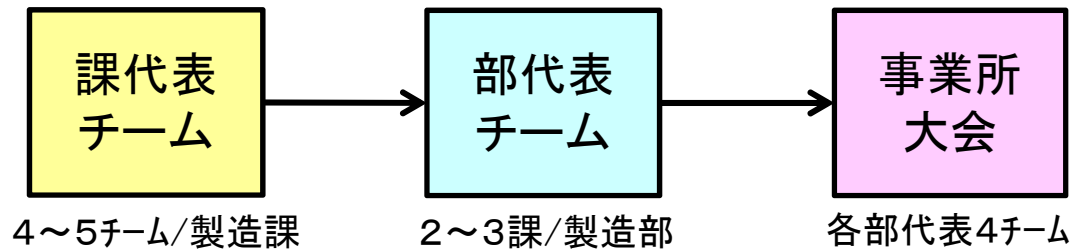


2010～2015年度(受講者82名)



# 事業所KY大会

## 事業所KY大会 毎年開催



- ✓ KYの重要性を事業所全体で共有
- ✓ 他のKYからの気付き
- ✓ 業務への定着とレベルアップ

### 【4RKYによる検討】



E課



O課



H課



P課

### 【検討結果の発表】



KYインストラクター指導

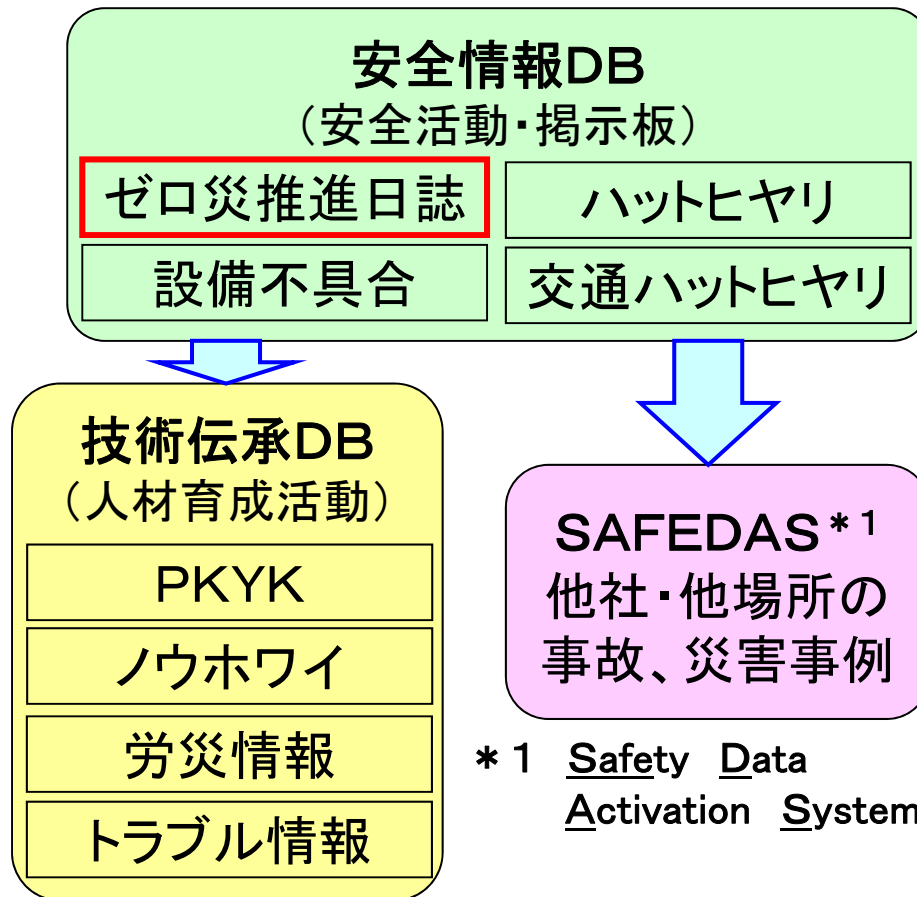


事業所長

# 安全情報DB(データベース)の活用

## 安全情報DBとは

オペレータの日常の安全活動を助成するDBであり、安全情報の共有と安全意識の維持・向上を目的として、始業ミーティング等で活用している



安全情報DBのゼロ災推進日誌からハットヒヤリや自課の技術伝承DB及びSAFEDAS等にリンクして情報を引出し、オペレータ全員で共有



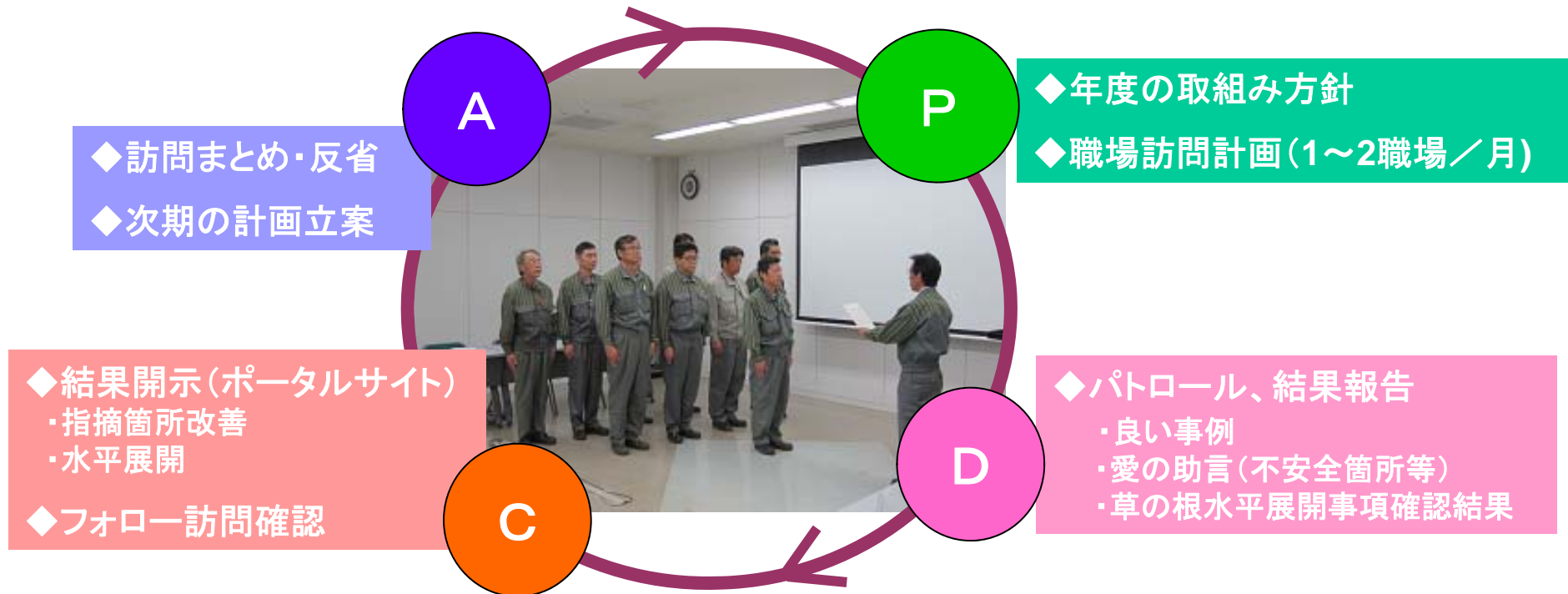
# 草の根分科会による現場助言活動

## ★安全コミュニケーション活性化（愛の助言）

- ・各職場の代表者（事業所長任命）が、各現場を**三現主義（現地、現物、現象）**でパトロールし、不安全な状態を**安全担当者の目線で助言**して各職場内の議論を活性化し、心の通った安全文化構築の手助けを行う。

## ★好事例の事業所内展開

- ・訪問職場の良かった点、素晴らしいアイデアを**事業所全体に広報**し、同時に**草の根委員自ら自職場に展開**する。



# 保安推進リーダー教育

**目的:** 事故・トラブル情報、法令・社内規則等を課・グループ員に周知させる為、各課に保安推進リーダーをおき教育実施（保安推進リーダー 2012/6 設置）

## <2014~2015年度実績>

**2014/4 保安推進リーダー意見交換会**  
 ・各課の周知方法、悩み等の意見交換

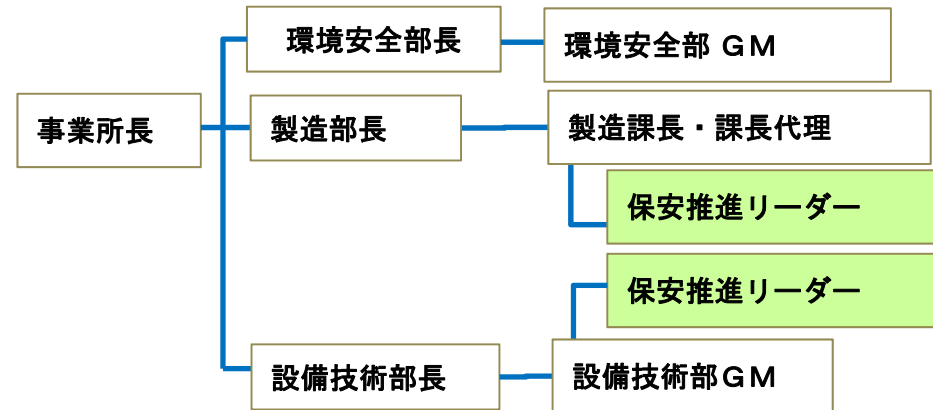
**2014/7 2014年度教育(第1回)**  
 ・事業所規則改定  
 ・事例教育(社内 4件、KHK 11件、水島コンビナート1件)

**2014/11 2014年度(第2回)**  
 ・事業所規則改定箇所11件の説明  
 ・事例教育(社内2件、KHK2件、水島コンビナート4件)

**2015/2 2014年度(第3回)**  
 ・グループ会社の事例教育  
 ・事例教育(水島コンビナート 4件)

**2015/4 2015年度(第1回)**  
 ・事例教育(社内1件、KHK 15件)

**2015/9 2015年度(第2回)**  
 ・事例教育(社内1件、水島コンビナート4件)



保安推進リーダーへの説明

保安推進リーダーからの伝達教育の周知状況



<1回目>認定プレゼン資料教育 & 各課周知状況

<1回目>認定プレゼン資料教育  
 1) 唐津常務資料 2) 本社説明資料 3) 事業所長説明資料 4) 鹿島Q/0事故説明資料 5) 現地調  
 10/24 (木) 10:00-11:00@本棟204  
 10/31 (木) 10:00-11:00@本棟204

課	氏名	伝達有無	実施日	時間	対象者	理解度の有無	エビデンス添付
製1 課	エチレン 有吉	有	10/26	1.0時間	全員	質疑応答にて確認	添付
製1 課	操油課 ア吉崎	有	11/1	0.5時間	事務所+主任	質疑応答にて確認	添付
製1 課	操油課 藤澤	有	12/5年 11/11, 14, 18, 25	1.5時間	全員	質疑応答にて確認	添付
製2 課	オキソ 藤澤	無	2/13	1.5時間	事務所+運転班	質疑応答で確認	教育訓練DB

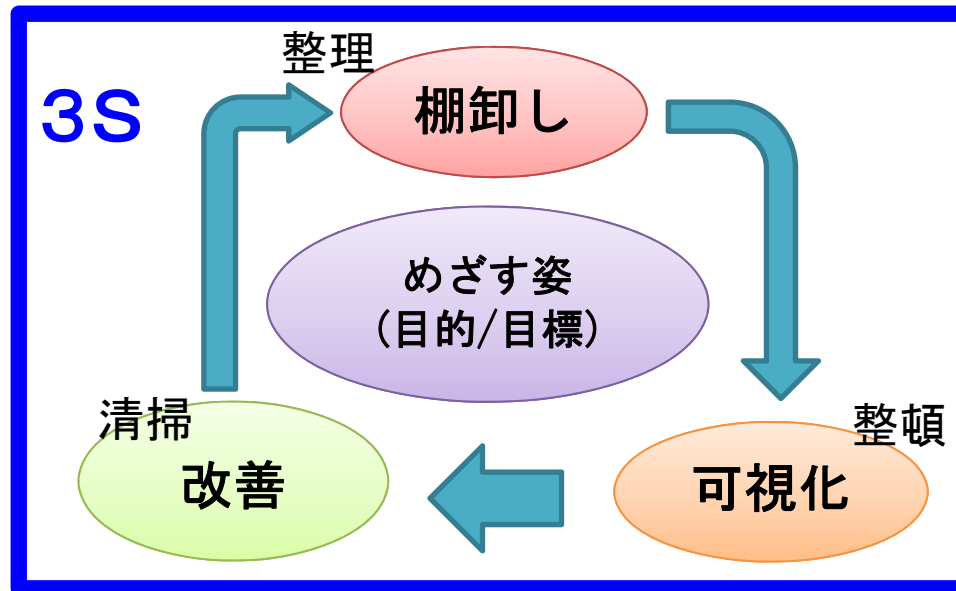
# MVP 2020 ビジョン



# 組織文化について

## 目標

すべての人が**付加価値を創造**できる人材である。  
 周りの人のため、事業所・会社のため、地域社会のため、地球のために  
 貢献できる人になることをめざし、  
**「3S」の改善サイクル**(安全化、安定化、効率化)を廻し続ける



「3S」は仕事の基本

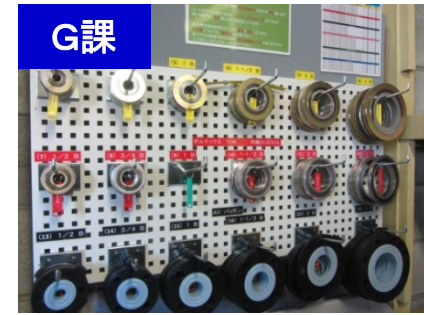
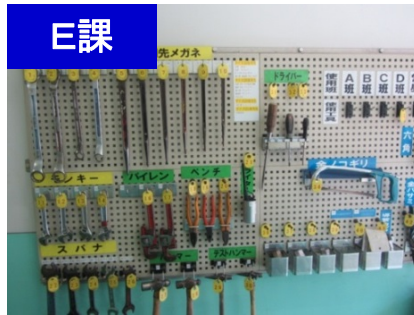
1. 労働生産性 ↑
2. 付加価値意識 ↑

- 運転部門の作業を革新
- 間接部門の業務を革新

## 背景と想い

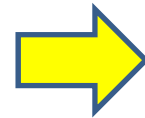
国内石化の環境変化の中、継続的なMVP活動により、安全・安定運転の基盤を構築してきた。この良き伝統を継承しつつ、更に将来につながる持続的な組織文化構築活動を作り上げてゆきたい

# 倉庫3Sの推進状況



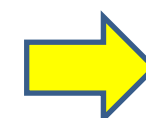
**相互見学**  
(課長、3S担当者)

- ・自課とのギャップに気付く  
(進捗状況、改善内容  
議論活性化度)



**課内議論**  
(課長一課員)

- ・目指す姿と現状について  
課内で議論し、認識を合  
わせ、想いを共有する



**改善推進**  
(課全体)

- ・良いところを真似る
- ・自課に適した使い易い倉庫  
へ改善(2順目、3順目)

# 最後に

「安全」は、存在するものではなく、**トップから第一線で働いてくれる人達までが本気になって、作るもの。**

従って、トップも第一線の人達がどのような思いで、どのような作業をし、どのように活躍しているかを知らねばならない。

**真の信頼関係があってこそその「安全」と信じてやまない。**

これからも今回頂いた賞に恥じないよう、精進してゆきたいと思います。



